

注意：輸送、返送を行う際は、輸送の間起こりうる損害から機材を保護するために、お買い上げ時に梱包されていたものをご使用ください。不適当な梱包により引き起こされる損害については、保証の対象外となります。メーカーは、ディーラーに返却される場合でも、不適当な梱包に寄る損害は一切責任を負いません。

規則に従った使用方法について

- ・本製品は12インチおよび7インチのVinylレコードを再生する為のプロフェッショナル・ターンテーブルです。DJミキサーなどに接続しての操作を想定しています。
- ・本製品は、電源ケーブルを介して100、50/60HzのAC電源に接続するために認可されており、室内使用専用設計されています。
- ・取扱説明書に記載されている目的以外のために本製品を使用する際、製品に損害が起こる場合があります。それは保証の対象外となります。また、指定した目的に準拠しない使用方法ではサーキット(基盤)のショート、火災、電気ショックなど、危険を伴う場合があります。
- ・製品に付属するシリアルナンバーは、保証の権利を証明するために大切に保管してください。

メンテナンス

- ・定期的に電源ケーブル、または筐体への損害、ならびに本体のパーツ(ノブ、スライダーやフェーダー)、製品への取り付けに関する技術的な安全をチェックしてください。
- ・安全な操作が可能ではないと仮定される状況下では、直ちに本製品の使用をやめ、安全を確保してください。常に電源プラグをアウトレットから外してください。
- ・本製品が、好ましくない状況下、または輸送ストレス後の長期間保存によりデバイスが機能していない、または目に見える欠陥を負った場合、安全な操作はもはや不可能だと仮定しなければなりません。

技術仕様

タイプ：3タイプスピード、マニュアル
ドライブ：ダイレクトドライブ、クォーツコントロール/アパルトルク
回転数：33 1/3、45、78 回転
スタート/ストップ時間：0.2～6秒(調整可能)
トルク：2.5～6kg/cm(調整可能)
ワウフラッター：0.1%以下、WMRS(33 1/3時)
S/N比：≧55dB(1kHz,4mV INPUT)
使用可能カートリッジ重量 6-10g
針圧調整範囲 0-3g
寸法：450 x 160 x 353mm (W x H x D)
重量：11.0kg

カスタマー・サポート

RP-6000 MK 6 に関してご質問がある場合は、下記サポート窓口までお問合せください。

なお、サポート・サービスをご利用いただくためには、Dirigent へのユーザー登録が必要です。登録の確認ができない場合、サポート・サービスをご利用いただくことができません。予めご了承ください。

■ Dirigent へのご登録方法：

Dirigent サポートページにアクセスし、ReLoop オンライン登録フォームよりご登録をお願いいたします。

■ Dirigent カスタマーサポート：

電話でお問い合わせの際は、Dirigent へのご登録確認のため、お名前・製品名・製品シリアルナンバーをお伺いいたします。また、メールでのお問い合わせは、Dirigent サポートサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

Dirigent サポートサイト：<https://www.dirigent.jp/support/>

電話番号：03-5159-1822 (受付時間：平日 10:30～17:00)

休業日：土日祝日および弊社特別休業日

 **RELOOP**®

RP-6000 MK 6
BLACK/Ltd.

HIGH - Q - SERIES

操作ガイド

Dirigent

Dirigent



はじめに

安全のために、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。このデバイスの設置、セットアップ、オペレーション、メンテナンス、サービスに関わるすべての人は適切な資格があり、この取扱説明書を詳細にお読みになり、指示に従ってください。この製品は、ヨーロッパと国家規制要件に準拠しており、適合が証明されています。それぞれの声明と文書はメーカーに保管されています。

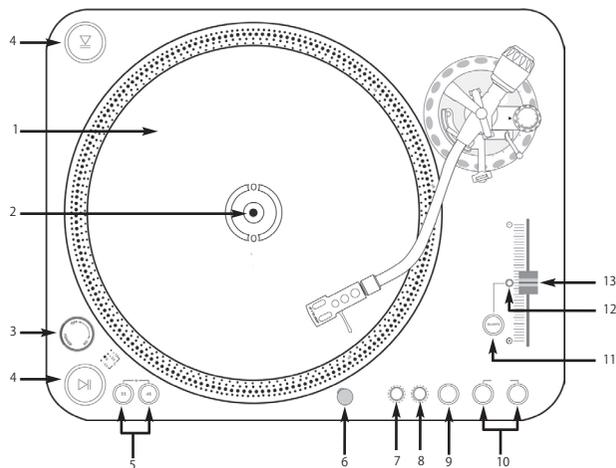
安全上のご注意

警告：電源ケーブル(100V、50/60Hz)を取り扱うときは十分にご注意ください。この定格電圧は深刻な感電につながる可能性があります。取扱説明書の定める使用方法を遵守されない場合の損害はいかなる補償請求も対象外とします。メーカーは、資産に対する損害、または安全上の指示を遵守しない不適切な使用による人身損害の責任を負いません。本製品は完全な状態で工場を出荷しています。この状態を維持してリスクのないオペレーションを確実にするためにユーザーは、この取扱説明書に記載されている安全に関する指示と警告を読む必要があります。

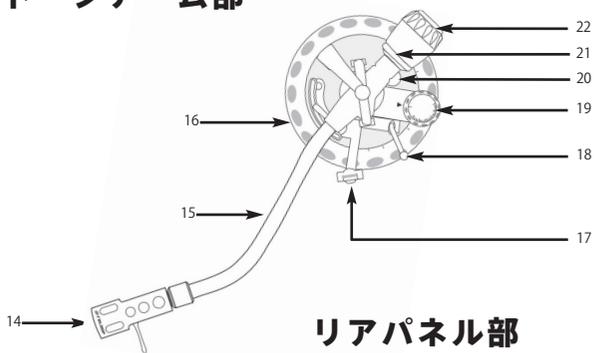
- ・安全性と認可(CE)の理由から、本製品の未許可の改造、修正は禁止されています。本製品の未許可の修正に起因する損害の場合、どのような保証請求も除外される点にご注意ください。
- ・外部から交換可能な消耗部品を除いて、製品の内部はメンテナンスを必要とするパーツはありません。資格を有するスタッフがメンテナンスを行なう以外は、保証が適用されません。
- ・規格に準拠したケーブルのみをご使用ください。すべてのジャックやプッシュが締められ、正しく接続されていることを確認してください。ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店にご確認ください。
- ・本製品をセッティングする際に、ケーブルが鋭い物によって押しつぶされ、損害を受けないようにご注意ください。
- ・ケーブルが他のケーブルと接触しないようにご注意ください。電源ケーブルを接続する際は、十分にご注意ください。濡れた手でこれらのパーツに決して触れないでください。
- ・電源ケーブルは、耐震性のある電源アウトレットに接続してください。使用可能な唯一の電源サブライポイントは、公共の電源供給ネットワークの仕様と適合したアウトレットです。
- ・使用しない場合、また掃除を行う前には本製品を電源アウトレットから外してください。その際、必ずケーブルのプラグを持つようにしてください。ケーブルを持って引き抜かないようにしてください。
- ・本製品は、水平の安定した不燃性の高い場所に設置してください。
- ・本製品を設置し、操作を行う場合には、激しい衝撃を与えないでください。
- ・設置する場所は、本製品が過度の熱、湿度、ほこりにさらされない場所に設置してください。ケーブルが煩雑に置かれていないことを確認してください。上記を守れない場合、使用者を危険にさらす場合があります。
- ・本製品の上に液体をこぼしやすい容器を置かないでください。万が一、液体が本製品内にこぼれた場合、直ちに電源プラグを抜いてください。再度使用する場合には、資格のあるサービス技術者によって確認された製品をご使用ください。製品内部への液体の混入による損害は保証の対象外となります。
- ・極端な高温(35°C以上)、または極端な低温(5°C以下)で本製品を使用しないでください。直射日光、ラジエーター、オープン(閉じられた車内も含みます)などの熱源に直接触れるような場所に本製品を置かないでください。冷却ファンや通気孔をふさがないでください。常に十分な換気スペースを確保してください。

www.dirigent.jp

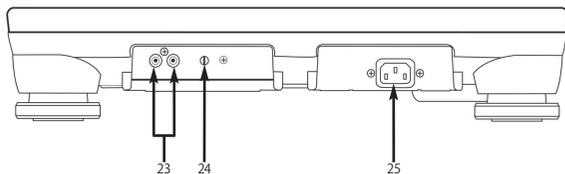
コントロール部



トーンアーム部



リアパネル部



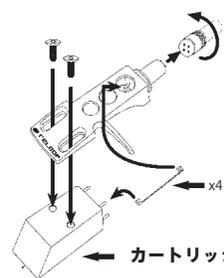
接続と設置

1. プラッター -1- をセンタースピンドル -2- に取り付けます。
2. 付属のスリップマットをプラッターに乗せます。
3. バランス・ウェイト -22- をトーンアーム -15- に取り付けます。

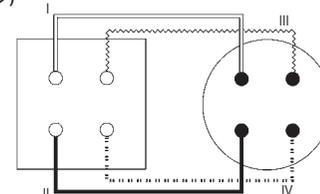
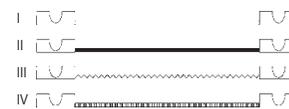
注意：針圧調整目盛りの最初まで取り付けてください。

4. カートリッジを取り付けたヘッドシェル -14- をトーンアーム -15- に取り付けます。
(ヘッドシェルの取り付け)

1. プラッター
2. センタースピンドル
3. 電源スイッチ
4. スタート / ストップ・ボタン
5. 回転数切替スイッチ
(33,45,78 回転)
6. スタイルスライト・ジャック
7. プレイキング調整
8. トルク調整
9. リバース・スイッチ
10. ピッチレンジ・セレクト
11. クォーツロック
12. クォーツロック LED
13. ピッチフェーダー
(±10%, ±20%, ±50%)
14. ヘッドシェル
15. トーンアーム
16. アーム高調整
17. アームレスト
18. アームリフト
19. アンチスケーティング・ホイール
20. アームロック
21. 針圧調整目盛り
22. バランス・ウェイト
23. RCA アウトブット
24. Phono/Line 切替スイッチ
25. 電源ケーブル・ソケット



ヘッドジェル側
ピックアップ部
(カートリッジ)



- 上図にならって、ケーブルとカートリッジを接続します。
I White(L+) : 左、プラス
II Blue(L-) : 左、マイナス
III Red(R+) : 右、プラス
IV Green(R-) : 右、マイナス

- ケーブルの接続が完了したら、カートリッジ付属のネジでヘッドシェルとカートリッジを固定します。

注意：ダイレクトマウントタイプのカートリッジを利用される場合は、ヘッドシェルは必要ありません。

- 付属のスタイルスライトをスタイルスライト・ジャック -6- に取り付けます。

- 付属のオーディオケーブルとアース線を RCA アウトブット -23- に接続します。

- 付属の電源ケーブルを電源ケーブル・ソケット -25- に接続します。

操作方法

1. ゼロ・バランスの調整

アームリフト -18- を一番下のポジションにします。バランス・ウェイト -22- を外側方向に回して、トーンアーム -18- が水平 (ゼロ) にバランスが取れた状態にします。水平になったら、バランス・ウェイト -22- の目盛り「0」をトーンアームの中心に合わせてください。

2. 針圧の調整

バランス・ウェイト -22- を回して、ご利用のカートリッジに適正の針圧に調整します。

注意：適正針圧はカートリッジの取扱説明書に記載がございます。

3. アンチスケーティングの調整

アンチスケーティング・ホイール -19- を針圧と同じ値に調整してください。

Tips：スクラッチプレイなどを行う場合は、目盛りを調整してご利用ください。

4. トーンアームの高さ調整

アームロック -20- が "Lock" になっていないことを確認して、アーム高調整 -16- を回して高さを調整してください。

注意：トーンアームの損傷を回避する為に、最大で 6mm の高さを保つようにしてください。

5. 電源を入れる

電源スイッチ -3- を回して電源を入れます。電源 LED とスタイルスライトが点灯します。

6. 再生

Vinyl レコードをプラッターの上に乗せ、レコードに適正な回転数を切替スイッチ -5- から選択します。

注意：78 回転を選択する場合は、切替スイッチを両押ししてください。

スタート / ストップ・ボタン -4- を押して、ターンテーブルを回転させます。アームリフト -18- を下げて、トーンアーム -15- をゆっくりと下げます。

注意：トーンアームを手動で下げる場合は、カートリッジを傷めないように気をつけてください。

リバース・スイッチ -9- を押すと、ターンテーブルは逆回転します。

7. スタイルスライト

スタイルスライトはターンテーブルの電源 ON 時には常に点灯しています。消灯させたい場合は、ジャック -6- からスタイルスライトを取り外してください。

8. 回転スピードの調整

ピッチフェーダー -13- を使うことで、レコードのスピードを調整することができます。ピッチの幅 (レンジ) を調整する場合は、ピッチレンジ・セレクト -10- を利用して、±10% か ±20% を選択することができます。

Tips：±50% にする場合は、ピッチレンジ・セレクトを両押ししてください。

クォーツロック -11- が有効になっていると、ピッチフェーダー -13- のポジションが ±0% と同じ動作になり、ピッチフェーダー -13- を動かしても回転数は変わりません。クォーツロックの有効 / 無効の確認はクォーツロック LED -12- で確認します。

9. プレイキング調整

プレイキング調整 -7- を使うと、ターンテーブルが回転するときの立ち上がりが調整できます。

10. トルク調整

トルク調整 -8- を使うと、モーターのトルクを 2.5kg/cm から 5kg/cm の間で調整できます。